



トラブルシューティング ファイルの生成

アプリケーションで問題が発生したときに、サポートから問題の診断を容易にするためにトラブルシューティングファイルの作成を依頼されることがあります。次の表に示すオプションのいずれかを選択して、ASA FirePOWER モジュールから報告されるトラブルシューティングデータをカスタマイズすることができます。

表 1: 選択可能なトラブルシューティングオプション

オプション	報告内容
Snort Performance and Configuration	アプライアンス上の Snort に関連するデータとコンフィギュレーション設定
Hardware Performance and Logs	アプライアンス ハードウェアのパフォーマンスに関連するデータとログ
System Configuration, Policy, and Logs	アプライアンスの現在のシステム設定に関連するコンフィギュレーション設定、データ、およびログ
Detection Configuration, Policy, and Logs	アプライアンス上の検出に関連するコンフィギュレーション設定、データ、およびログ
Interface and Network Related Data	アプライアンスのインラインセットとネットワーク設定に関連するコンフィギュレーション設定、データ、およびログ
Discovery, Awareness, VDB Data, and Logs	アプライアンス上の現在の検出設定と認識設定に関連するコンフィギュレーション設定、データ、およびログ
Upgrade Data and Logs	アプライアンスの以前のアップグレードに関連するデータとログ
All Database Data	トラブルシューティング レポートに含まれるすべてのデータベース関連データ
All Log Data	アプライアンス データベースによって収集されたすべてのログ
Network Map Information	現在のネットワーク トポロジデータ

一部のオプションは報告するデータの観点で重複していますが、どのオプションが選択されたかに関係なく、トラブルシューティング ファイルには冗長なコピーは含まれません。

- ・ [アプライアンス トラブルシューティング ファイルの生成 \(2 ページ\)](#)
- ・ [トラブルシューティング ファイルのダウンロード \(2 ページ\)](#)

アプライアンス トラブルシューティング ファイルの生成

ライセンス：任意

次の手順を使用して、サポートに送信可能なカスタマイズされたトラブルシューティング ファイルを生成できます。

トラブルシューティング ファイルを生成する方法：

ステップ 1 ASDM で、[Configuration] > [ASA FirePOWER Configuration] > [Tools] > [Troubleshooting] の順に選択します。

ステップ 2 [Generate Troubleshooting Files] をクリックします。

[Troubleshooting Options] ポップアップ ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 [All Data] を選択して可能性のあるすべてのトラブルシューティング データを生成することも、個別のチェック ボックスをオンにしてレポートをカスタマイズすることもできます。詳細については、[表 1: 選択可能なトラブルシューティング オプション \(1 ページ\)](#) の表を参照してください。

ステップ 4 [OK] をクリックします。

ASA FirePOWER モジュールからトラブルシューティング ファイルが生成されます。タスク キュー ([Monitoring] > [ASA FirePOWER Monitoring] > [Task Status]) でファイル生成プロセスをモニタできます。

ステップ 5 次の項 ([トラブルシューティング ファイルのダウンロード \(2 ページ\)](#)) の手順に進みます。

トラブルシューティング ファイルのダウンロード

ライセンス：任意

次の手順を使用して、生成されたトラブルシューティング ファイルのコピーをダウンロードします。

トラブルシューティング ファイルをダウンロードする方法：

ステップ 1 ASDM で、[Monitoring] > [ASA FirePOWER Monitoring] > [Task Status] の順に選択します。

[Task Status] ページが表示されます。

ステップ 2 生成されたトラブルシューティング ファイルに対応するタスクを探します。

ステップ 3 アプライアンスがトラブルシューティング ファイルを生成し、タスク ステータスが [Completed] に変わったら、[Click to retrieve generated files] をクリックします。

ステップ 4 ブラウザのプロンプトに従ってファイルをダウンロードします。

ファイルは単一の .tar.gz ファイルとしてダウンロードされます。

ステップ 5 サポートの指示に従って、トラブルシューティング ファイルを Cisco に送信してください。
